

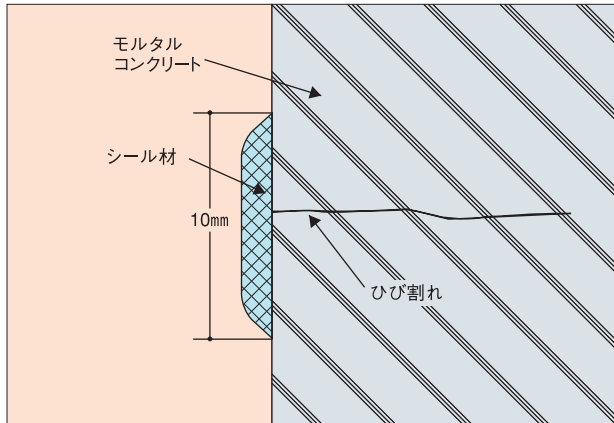
# 各種補修工法



## 1 ひび割れの補修

### ●シール工法

コンクリートやモルタルなどのひび割れを硬質エポキシ樹脂や可とう性エポキシ樹脂などでシールする工法です。



ひび割れ部の清掃

シール材の塗布・仕上げ

### ■仕様例

#### ●硬質エポキシ樹脂

	使用材料	使用量
シール材	E390	約0.04kg/m

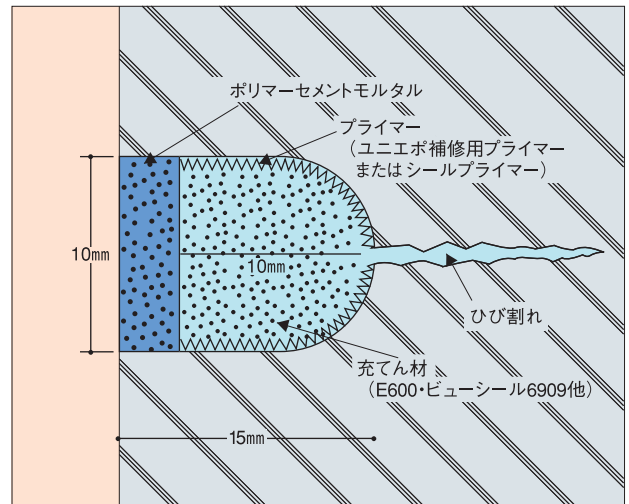
#### ●可とう性エポキシ樹脂

	使用材料	使用量
プライマー	ユニエボ補修用プライマー	約0.01kg/m
シール材	E600	約0.03kg/m
	UカットONE	約0.03kg/m



### ●Uカットシール材充てん工法

コンクリートやモルタルなどのひび割れをダイヤモンドカッターなどでU字型にカットし、可とう性エポキシ樹脂や弾性シーリング材を充てんする工法です。防水性能に優れ、ひび割れの動きにも追従します。



Uカット

清掃

プライマー塗布

シール材充てん仕上げ

### ■仕様例 10mm幅×15mm深の場合

#### ●可とう性エポキシ樹脂

	使用材料	使用量
プライマー	ユニエボ補修用プライマー	約0.02kg/m
充てん材	E600	約0.20kg/m
	UカットONE	約0.20kg/m

#### ●弾性シーリング材

	使用材料	使用量
プライマー	シールプライマー #9	約0.01kg/m
充てん材	ビューシール6909	約0.15ℓ/m

動きが大きいと思われるひび割れについては弾性シーリング材を使用します。